

四国と国会を結ぶ架け橋に

参院／仁比聡平

衆院／白川よう子

<http://nihi.nihinet.info/>

<http://youko.jcpweb.jp/>

 四国ブロック事務所 〒780-0901 高知市上町2丁目 4-19 ☎088-826-3560 fax:088-823-7076 Email staff@jcp-sikoku.jp

仁比議員、白川さん 豪雨災害現地調査へ

7月10日、党国会議員団の「2018年7月豪雨災害対策本部」(本部長・小池晃書記局長)事務局長の仁比聡平参院議員と白川容子さんは記録的大雨で激流にのまれた愛媛県大洲市に入りました。被災者からは「商業・農業が続けられない」「支援策を早く」との切実な声が寄せられました。梅木加津子大洲市議が案内し、関根律之内子町議、池田亀菊・

ダムはいらない大洲市民の会代表が同行しました。

鹿野川ダム直下の鹿野川診療所では「水が2階の下まで来た。3月にオープンし、無医地区を解消できたのに。再建したいが、医療機器はすべて水没してしまった」と女性職員は涙ながらに話しました。仁比議員は「大洲市街地から肱川沿いのすべての集落が激流にのみ込まれる大災害。被災者の支援に全力を挙げます」と話しました。



小池書記局長ら広島市で調査 被災者に要望聞く

12日、仁比議員は小池晃書記局長(西日本豪雨災害国会調査団団長)、田村貴昭衆院議員、大平喜信前衆院議員らとともに広島市入りし、土砂災害や浸水被害の大きかった東、安芸両区で被災者を見舞い、生活再建に向けての要望に耳を傾けました。



白川さん 愛媛県宇和島市、西予市から高知県大月町、宿毛市へ

11日、白川さんは宇和島市吉田町と西予市野村町を調査し、住民から要望を聞きました。坂尾眞市議、林紀子県委員長が同行しました。

白川さんは、11人が犠牲となった吉田町では避難所の吉田公民館を訪問。6日から避難している女性は「家の泥をかき出し、汚れた家具も処分したが、水がないので家を掃除できない」と窮状を訴えました。白川さんは「暮らしの復興に向け、国や自治体に支援を求めている」と語りました。

町の中心部のほとんどが浸水した野村町は上流の野村ダム、下流の鹿野川ダムの2つのダムに挟まれており、野村ダム放流の直後に「川の水が逆流してきた」と住民のみなさんが口々に述べました。

12日は、高知県大月町、宿毛市の災害現場に災害現場に松本顕治県党災害対策本部長(衆院高知1区候補)、塚地佐智高知県議と向いました。

大月町では浦木秀雄町議が同行、橘浦地区では道幅が狭く重機が入れないので、自衛隊員が手作業で土砂を運び出す姿もありました。宿毛市では浅木敏前市議が同行、漁協でも被害状況を聴きました。

